

【帳票DX】 Salesforce連携PDF帳票ハンズオン



本日の流れ

STEP1

実際の出力の流れ、作成する帳票について



STEP2

ツールの紹介、ツール同士の関係性について



STEP3

帳票定義の作成



STEP4

レイアウトの作成



STEP5

帳票出力ボタンを設置、出力確認



STEP1

**実際の出力の流れ、
作成する帳票について**



出力の流れ

- 商談の詳細ページを開きます。
- 画面右上に作成したボタンがあるので、クリックします。
- PDF帳票が出力されます。

※ボタンが見つからない場合は、
▼をクリックして確認してください。↓

商談
【セミナー用】 サンプル商談A

+ フォローする 見積書_PDF 新規ケース 新規メモ ▼

取引先名	完了予定日	金額	商談 所有者
サンプル取引先	2022/12/31	¥20,000	オプロ DXユーザ5

Prospecting Qualification Needs Anal... Value Propo... Id. Decision ... Perception ... Proposal/Pri... Negotiation... クローズ済み

✓ フェーズを完了としてマーク

活動 **詳細** Chatter

商談 所有者	金額
オプロ DXユーザ5	¥20,000
非公開	期待収益
<input type="checkbox"/>	¥2,000
商談名	完了予定日
【セミナー用】 サンプル商談A	2022/12/31

関連

商品 (3+) ▼

PC ▼

数量: 1.00
販売価格: ¥10,000
提供日:

セミナー内で作成する帳票について

- 明細のある帳票の例として「見積書」を作成
- 出力形式：PDF
- 商談オブジェクトの詳細ページに帳票出力ボタンを設置

完成イメージ

見積書		
サンプル取引先御中		
No.	商品名	金額
1	PC	10,000
2	キーボード	2,000
3	コード	3,000
4	モニター	5,000
	小計	20,000
	税額	2,000
	合計	22,000

STEP2

**ツールの紹介、
ツール同士の関係性について**



帳票DX for Salesforceとは

- SalesforceのAppExchangeアプリ
- 出力形式：PDF、Excel、Word、PowerPoint
- 他サービスとの連携：メール、電子署名、ストレージ保存

帳票DX

検索...

帳票DX ホーム 設定 出力履歴 連携履歴 商談 出力定義 OPROARTS (帳票DX)

設定
見積書_PDF_サンプル

出力/連携	PDF	タイプ	ヘッダー明細型
出力方法	ダウンロード,メモ&添付ファイル保存		
主オブジェクト	商談	明細オブジェクト	商談商品
作成者	メイン コミュニティ	作成日時	2023/11/27 12:30
更新者	メイン コミュニティ	更新日時	2023/11/27 16:29

主 (商談) 明細 (商談商品) 出力定義

項目名	式
金額	
取引先 ID,取引先名	

キャンセル 設定編集 項目編集 レイアウト 出力確認 ボタン生成 出力定義作成

XAデザイナーとは

□ PDF帳票のレイアウトを作成するツール

The screenshot shows the XA Designer interface for creating a PDF invoice layout. The main workspace contains a form with the following elements:

- Header: 商談商品(OpportunityLineItem) and 見積書 (table header)
- Text: 商談(Opportunity).取引先名+御中
- Table:
 - Column headers: No., 商品名, 金額 (column header)
 - Table body:

No.	商品名	金額
\$D.DETAIL_NUMBER	商談商品(OpportunityLineItem).価格表エントリ ID.商品名	商談商品(OpportunityLineItem).合計金額 (detail)
 - Table footer:

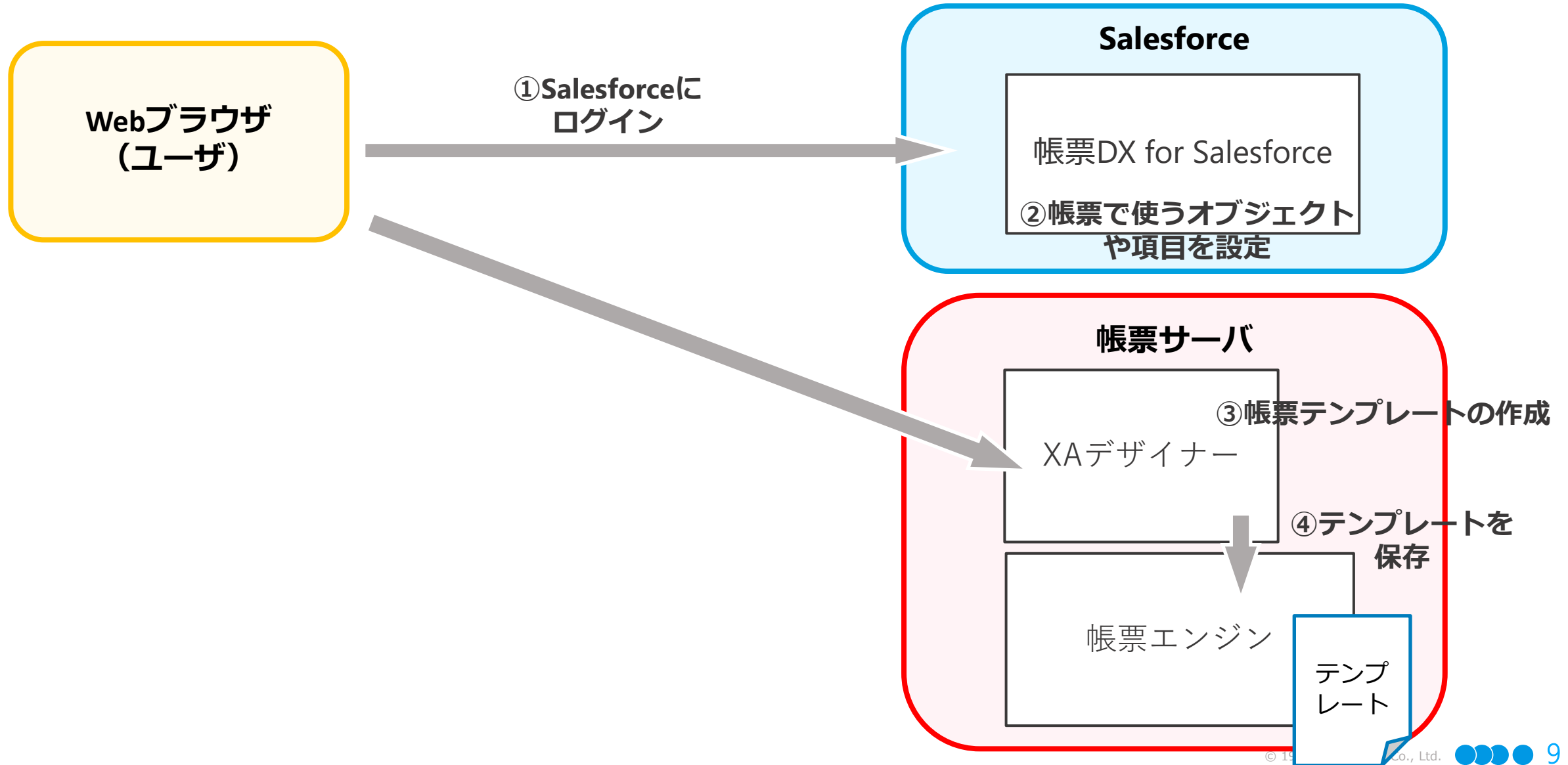
小計	商談(Opportunity).金額
税額	商談(Opportunity).税額
合計	商談(Opportunity).税込合計

The right sidebar shows the Data Set configuration panel:

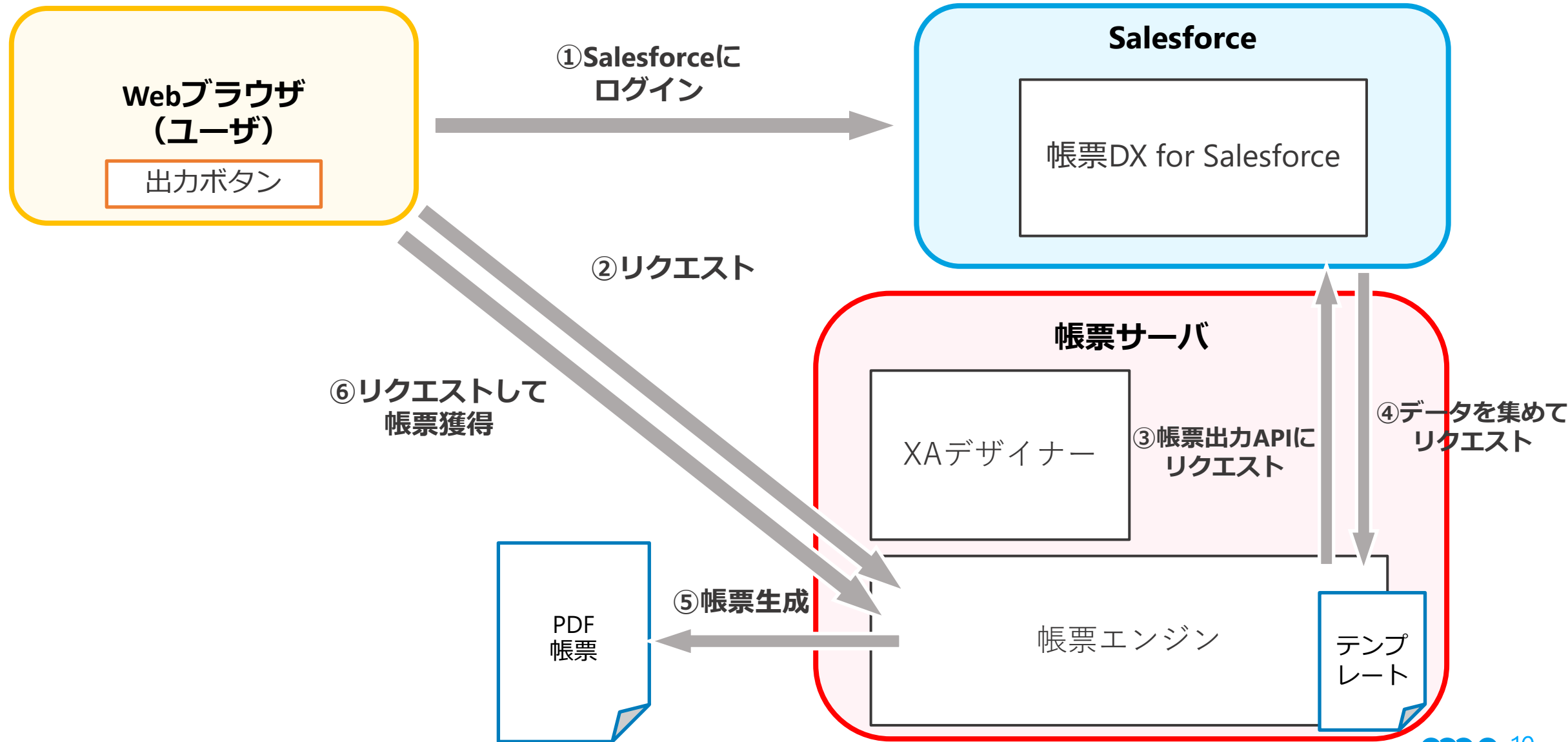
- データセット +
- ▼ 商談(Opportunity) (with edit and delete icons)
 - 金額
 - 取引先 ID.取引先名
 - Σ 取引先名+御中
 - Σ 税額
 - Σ 税込合計
- ▼ 商談商品(OpportunityLineItem) (with edit and delete icons)
 - 合計金額
 - 価格表エントリ ID.商品名

The bottom status bar shows "Layout1".

イメージ図：テンプレート作成時



イメージ図：帳票出力時



STEP3

帳票定義の作成



「document DX」を開く



☰ をクリック > 「document DX」をクリック

STEP1 帳票定義の作成

- [設定]タブを開き、[+新規帳票]ボタンをクリックします。

The screenshot displays the OPRO DX system interface. At the top, there is a navigation bar with a search box and several utility icons. Below this, a menu bar contains the following items: 帳票DX, ホーム, 設定 (highlighted with a red box), 出力履歴, 連携履歴, OPROARTS (帳票DX), 商談, and 出力定義. Below the menu bar, there is a section titled '設定 設定' with a sub-menu icon. Underneath, there are two buttons: '+新規設定' (highlighted with a red box) and '+インポート'. To the right of these buttons is a dropdown menu set to '全て' and a search box. Below this is a table with the following columns: 設定名, 出力/連携, タイプ, 主オブジェクト, 明細オブジェクト, 更新者, and 更新日時. The table contains one row of data: 見積書_PDF_サンプル, PDF, ヘッダー明細型, 商談, 商談商品, オプロ DXユーザ4, and 2023/12/05 9:29. At the bottom right of the table, there are icons for download, print, search, and delete.

設定名	出力/連携	タイプ	主オブジェクト	明細オブジェクト	更新者	更新日時
見積書_PDF_サンプル	PDF	ヘッダー明細型	商談	商談商品	オプロ DXユーザ4	2023/12/05 9:29

STEP1 帳票定義の作成

- 設定名、出力/連携、タイプ、出力方法を指定し、[次へ]をクリックします。

設定
基本設定

設定名

出力/連携

出力

- PDF
- Excel
- Word
- PowerPoint

連携

- D3Worker

タイプ

- 一覧型
- 単票・ヘッダー明細型

出力方法

- ダウンロード
- メモ&添付ファイル保存

× キャンセル

STEP1 帳票定義の作成

- 主オブジェクトを選択します。

設定
オブジェクト選択

設定名

オブジェクト一覧

(フィルター)

<input type="checkbox"/>	取引先責任者	Contact
<input type="checkbox"/>	リード	Lead
<input type="checkbox"/>	商談	Opportunity
<input type="checkbox"/>	商品	Product2
<input type="checkbox"/>	納入商品	Asset
<input type="checkbox"/>	ケース	Case

オブジェクト選択

1.主オブジェクトを選択してください

← 戻る

STEP1 帳票定義の作成

- 明細オブジェクトを選択します。

設定
オブジェクト選択

設定名 見積書_PDF_サンプル

オブジェクト一覧

(フィルター) 🔍

<input type="checkbox"/> 商談フィード	OpportunityFeed
<input type="checkbox"/> 商談項目履歴	OpportunityFieldHistory
<input type="checkbox"/> 商談履歴	OpportunityHistory
<input checked="" type="checkbox"/> 商談商品	OpportunityLineItem
<input type="checkbox"/> 商談パートナー	OpportunityPartner
<input type="checkbox"/> 商談の共有	OpportunityShare

オブジェクト選択

1.主オブジェクトを選択してください

商談 ×

2.明細オブジェクトを選択してください(2件まで選択可能)

オブジェクト名	API参照名
---------	--------

← 戻る → 次へ

STEP1 帳票定義の作成

- ヘッダー・フッター部に出力する項目を選択します。

設定
項目選択 / 出力詳細

設定名 見積書_PDF_サンプル

オブジェクト 商談

項目一覧

(フィルター)

- 商談 ID Id
- 削除 IsDeleted
- 取引先 ID AccountId
- 取引先 ID Id
- 削除 IsDeleted
- マスターレコード ID Account
- 取引先名 Name

項目選択 / 出力詳細

項目選択

項目名	API参照名
<input type="checkbox"/> 金額	Amount

式追加 ファイル名設定

← 戻る 保存

STEP1 帳票定義の作成

- オブジェクトを切り替え、明細部に出力する項目を選択します。

設定
項目選択 / 出力詳細

設定名 見積書_PDF_サンプル

オブジェクト 商談商品

項目一覧 (フィルター)

- 品目名 ID *Id*
- 商談 ID *OpportunityId*
- 並び替え順 *SortOrder*
- 価格表エントリ ID *PricebookEntryId*
- 価格表エントリ ID *Id*
- 商品名 *Name*
- Price Book ID *Pricebook2*

項目選択 条件

項目名	API参照名
<input type="checkbox"/> 合計金額	TotalPrice

式追加

← 戻る 保存

STEP4

レイアウトの作成



STEP2 レイアウトの作成

- [レイアウト]ボタンをクリックします。

設定
見積書_PDF_サンプル

出力/連携	PDF	タイプ	ヘッダー明細型
出力方法	ダウンロード,メモ&添付ファイル保存		
主オブジェクト	商談	明細オブジェクト	商談商品
作成者	メイン コミュニティー	作成日時	2023/11/27 12:30
更新者	メイン コミュニティー	更新日時	2023/11/27 12:30

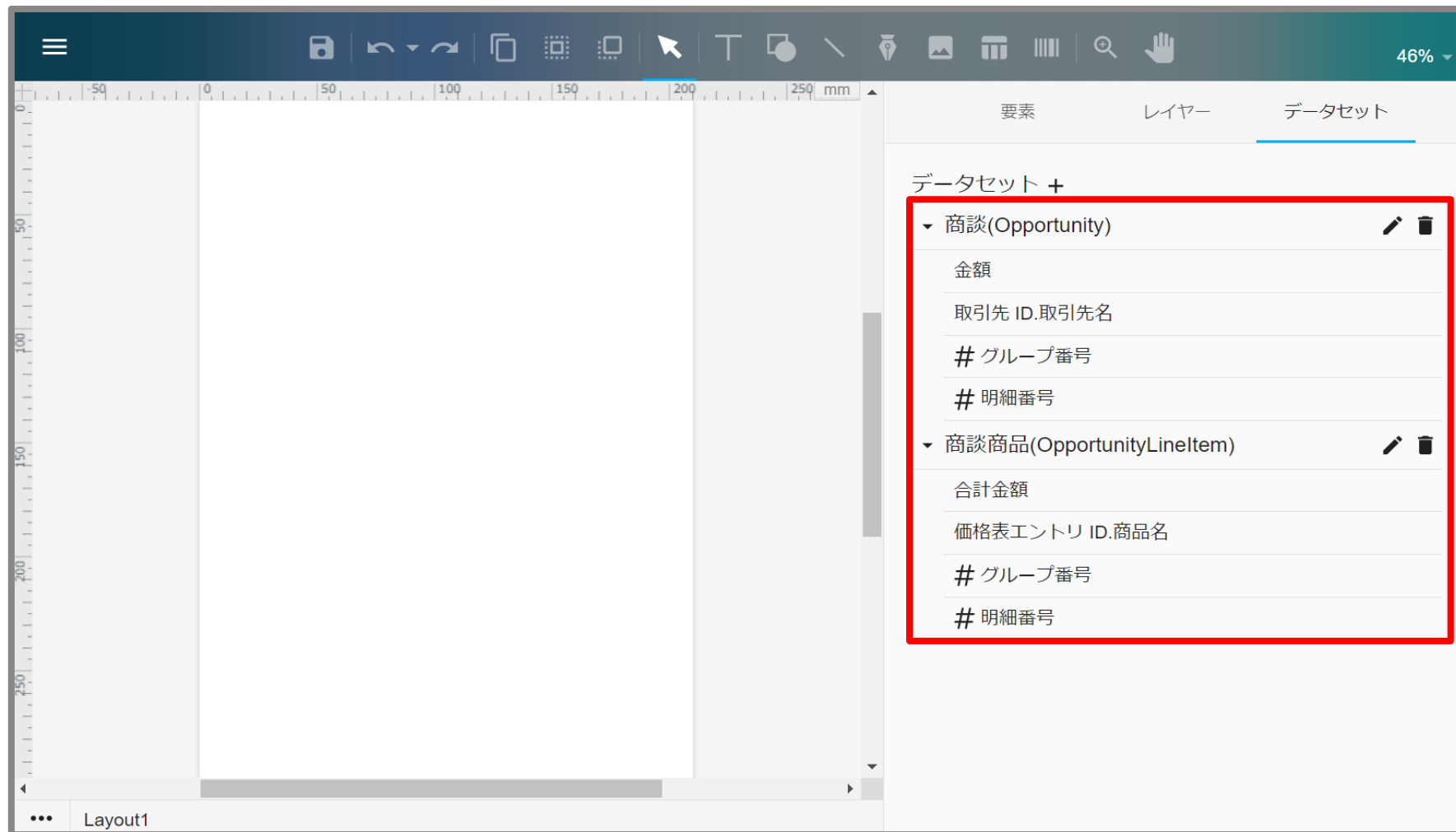
主 (商談) 明細 (商談商品) 出力定義

項目名	式
金額	
取引先 ID,取引先名	

× キャンセル 設定編集 項目編集 **レイアウト** 出力確認 ボタン生成 出力定義作成

STEP2 レイアウトの作成

- 帳票DXデザイナーの画面に遷移するので、レイアウトを作成します。



STEP2 レイアウトの作成

- 式を使用した項目の設定をします。

見積書

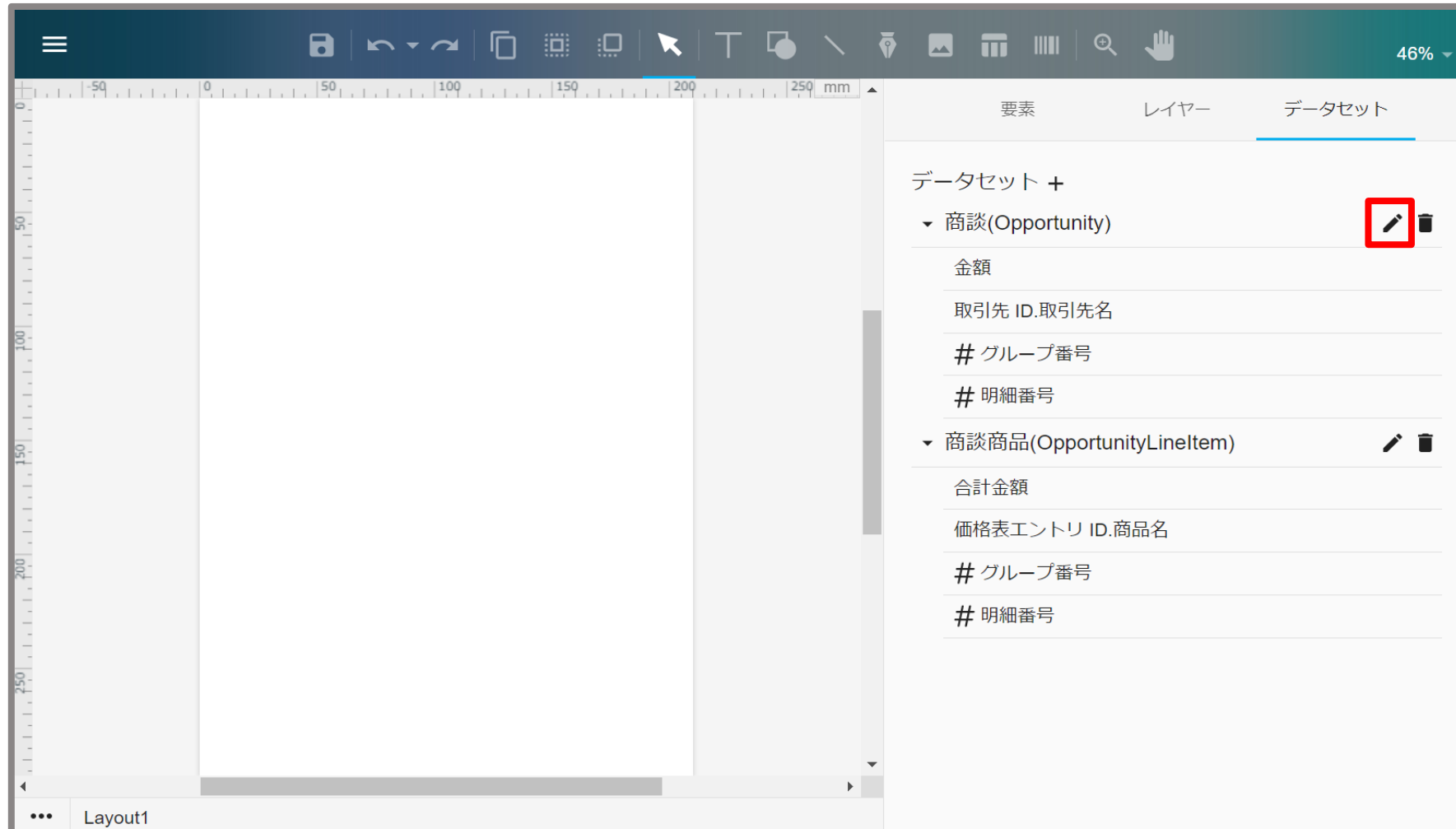
サンプル取引先御中

No.	商品名	金額
1	PC	10,000
2	キーボード	2,000
3	コード	3,000
4	モニター	5,000

小計	20,000
税額	2,000
合計	22,000

STEP2 レイアウトの作成

- データセット > 商談 の編集をします。



STEP2 レイアウトの作成

- 「出力項目」タブで必要な項目を追加します。

データセット設定

CSV **出力項目** 出力詳細

データセット名称
商談(Opportunity)

使用項目

すべて 金額 取引先 ID.取引先名

式項目を設定

項目名	式	+
		+

適用して閉じる 次へ キャンセル

STEP2 レイアウトの作成

- 「取引先名+御中」項目を追加します。

項目名
取引先名+御中

式

Σ "取引先 ID.取引先名" & '御中'

×

🔍 変数

項目	パラメータ	定数
入力データの行番号		
金額		
取引先 ID.取引先名		

🔍 演算子 / 関数

演算子	関数
>	
&	
+	

STEP2 レイアウトの作成

- 「税額」項目を追加します。

項目名
税額

式

Σ "金額" * 0.1

×

🔍 変数 🔍 演算子 / 関数

項目	パラメータ	定数	演算子	関数
入力データの行番号			-	
金額			*	
取引先 ID.取引先名			/	

STEP2 レイアウトの作成

- 「税込合計」項目を追加します。

項目名
税込合計

式

Σ "金額" + "税額"

×

Q 変数

項目	パラメータ	定数
取引先 ID.取引先名		
金額		
取引先名+御中		
税額		

Q 演算子 / 関数

演算子	関数
&	
+	
-	
*	

STEP2 レイアウトの作成

- 「出力詳細」タブでフォーマットを指定します。

データセット設定

CSV 出力項目 出力詳細

データセット名称
商談(Opportunity)

出力項目の詳細設定

項目名	出力フォーマット	ソート順位	グループ順位
金額	###0	昇順	
取引先 ID.取引先名		昇順	
Σ 取引先名+御中		昇順	
Σ 税額	###0	昇順	
Σ 税込合計		昇順	

出力設定

出力条件

最大行数

変数

項目	パラメータ
入力データの行番号	
金額	###0.00
取引先 ID.取引先名	
取引先名+御中	
税額	###0.00; (###0.00)

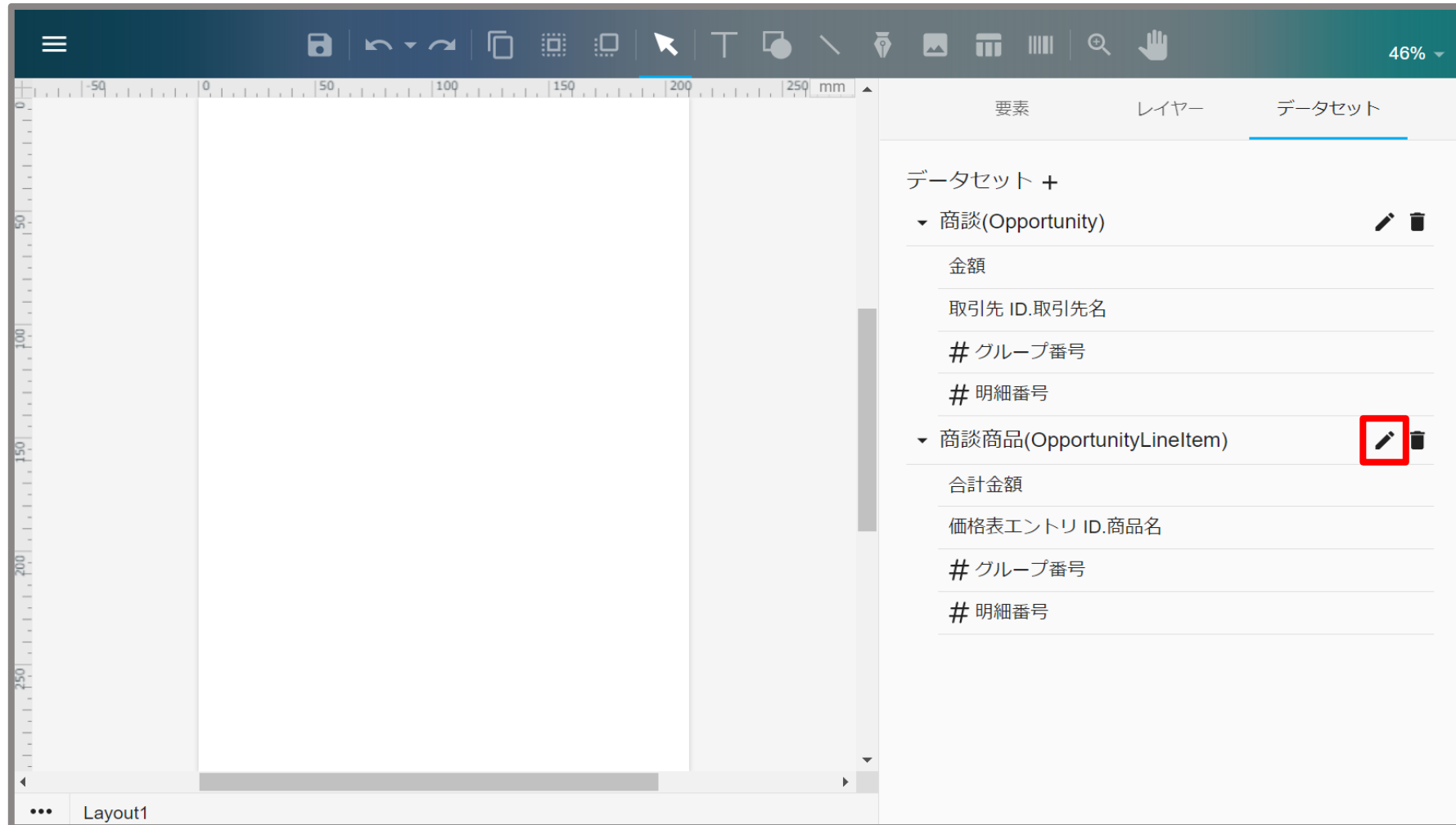
演算子 / 関数

演算子	関数
OR	
AND	
NOT	
==	
!=	

適用して閉じる キャンセル

STEP2 レイアウトの作成

- データセット > 商談商品 の編集をします。



STEP2 レイアウトの作成

- 「出力詳細」タブでフォーマットを指定します。

データセット設定

CSV 出力項目 出力詳細

データセット名称
商談商品(OpportunityLineItem)

出力項目の詳細設定

項目名	出力フォーマット	ソート順位	グループ順位
合計金額	#,##0	昇順	
価格表エントリ ID.商品名	0	昇順	
	0.00		
	###		
	#,##0		
	#,##0.00		
	#,##0.00;(#,##0.00)		

出力設定

出力条件

最大行数

項目 パラメータ 定数

入力データの行番号

演算子 / 関数

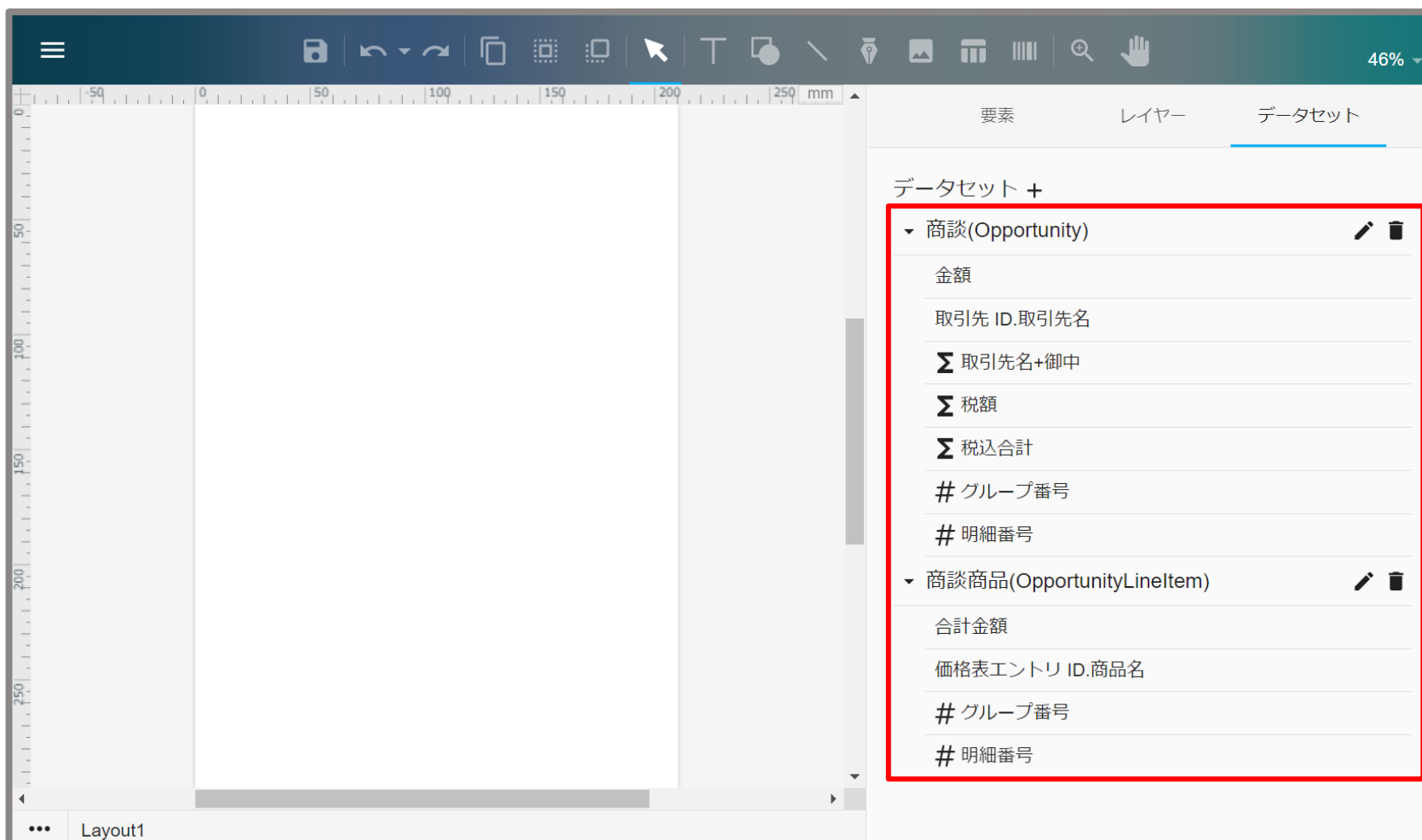
演算子 関数

OR

適用して閉じる キャンセル

STEP2 レイアウトの作成

- データセットの設定は終わりです。



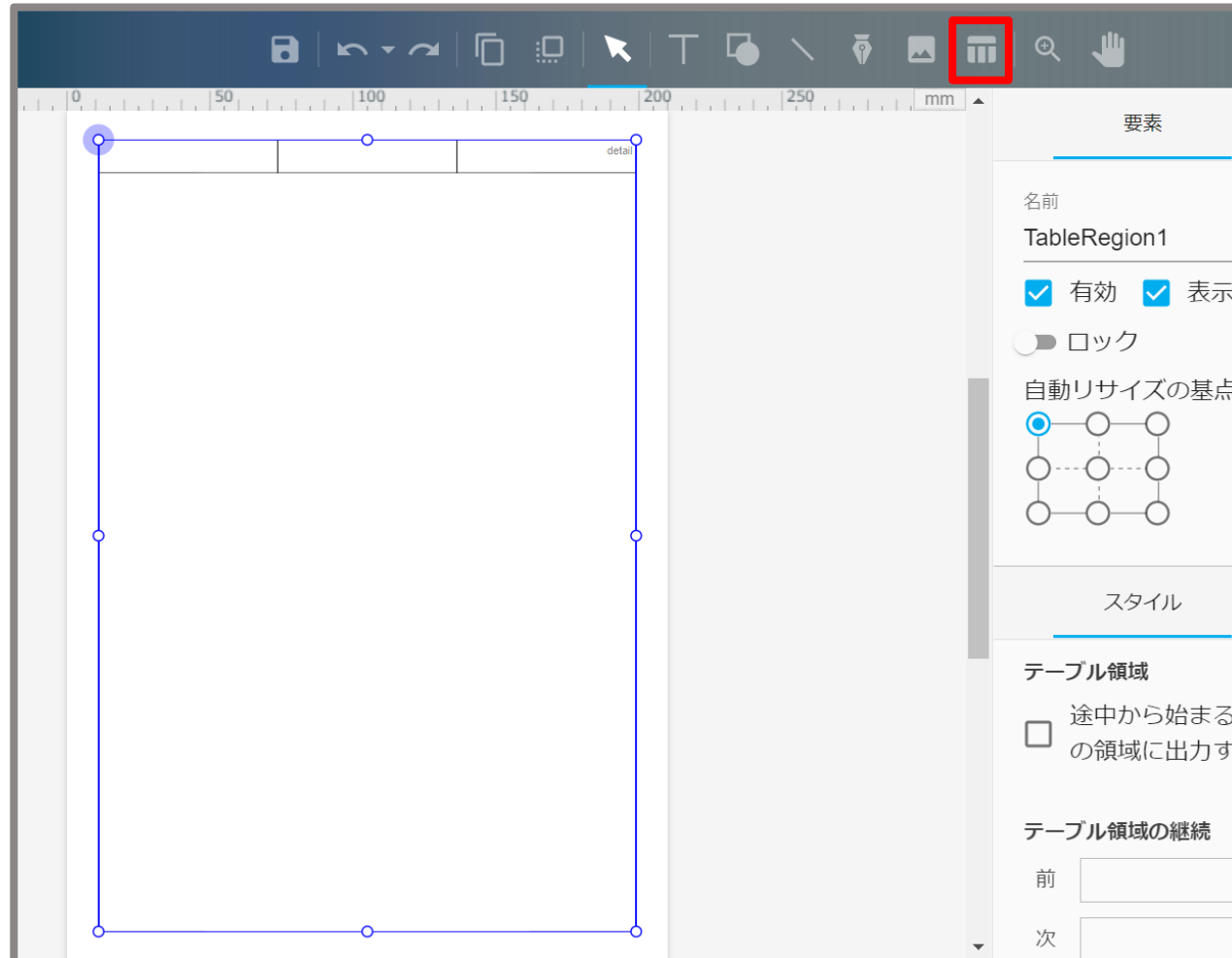
操作方法の練習

□ 参考FAQ

- [【XA】 XAデザイナーの基本的な操作方法](#)
- [【XA】 テンプレート作成における便利機能・ショートカットキー](#)
- [【XA】 テンプレートのガイド線について](#)

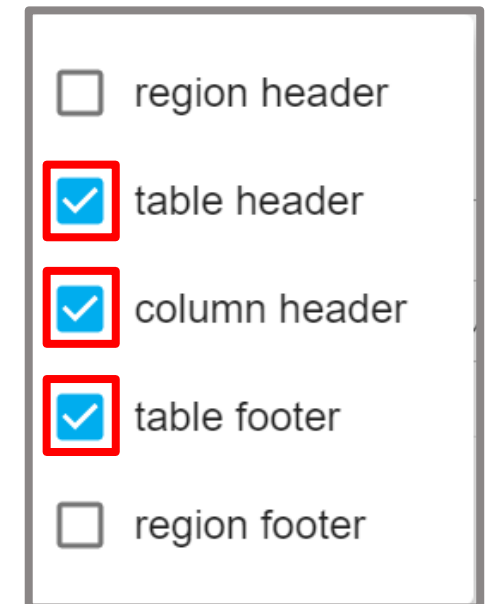
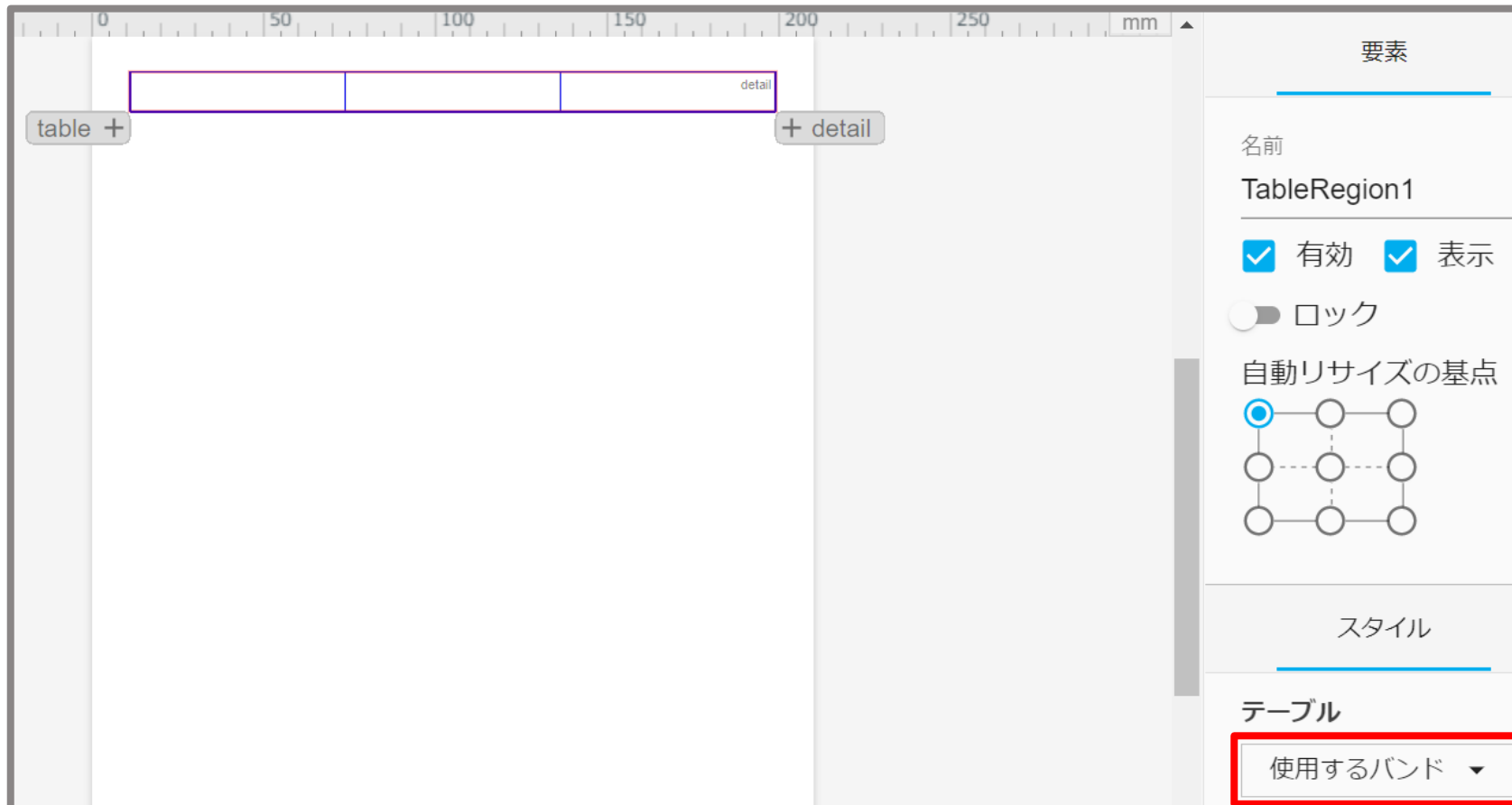
STEP2 レイアウトの作成

- TableRegionを配置します。



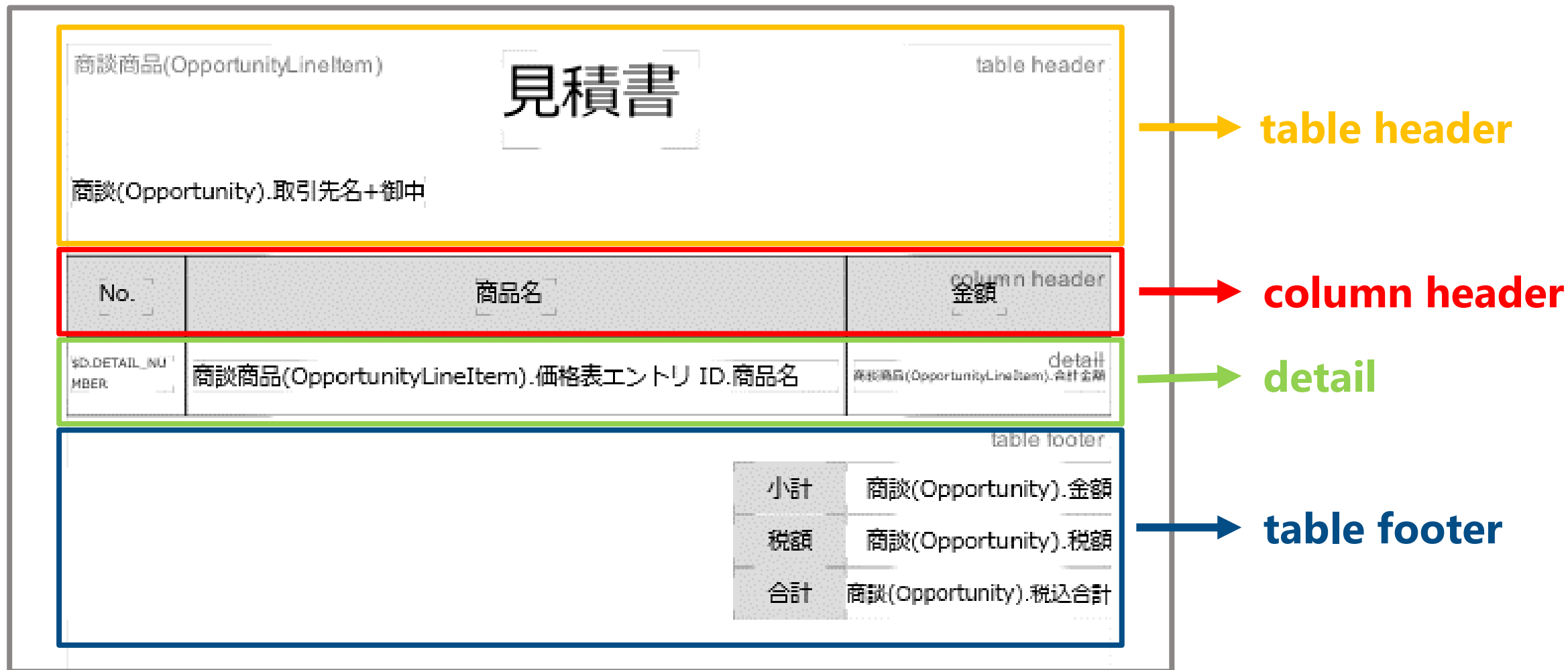
テンプレートの作成

- TableRegionをダブルクリックで選択し、使用するバンドを選択します。



テンプレートの作成

□ レイアウトの完成図



テンプレートの作成

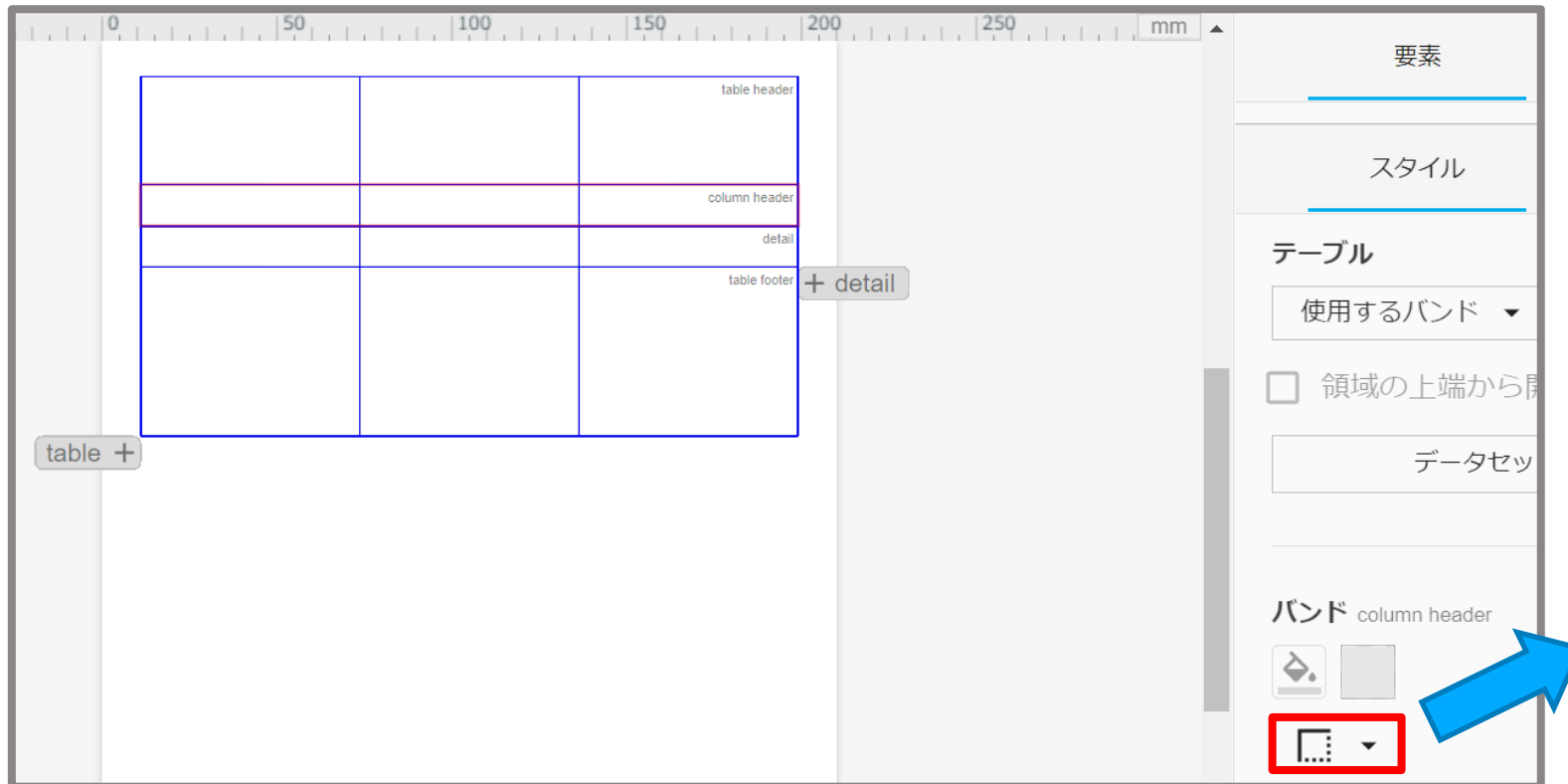
- 各バンドの大きさを調整します。

The diagram shows a table template with four rows and three columns. The rows are labeled on the right as 'table header', 'column header', 'detail', and 'table footer'. The columns are labeled at the bottom as 'table header', 'column header', and 'table footer'. A grey button with a plus sign and the text '+ detail' is positioned to the right of the table, indicating that the detail band can be expanded. Another grey button with a plus sign and the text 'table +' is positioned at the bottom left of the table, indicating that the table itself can be expanded.

	table header
table header	
column header	
detail	
table footer	

テンプレートの作成

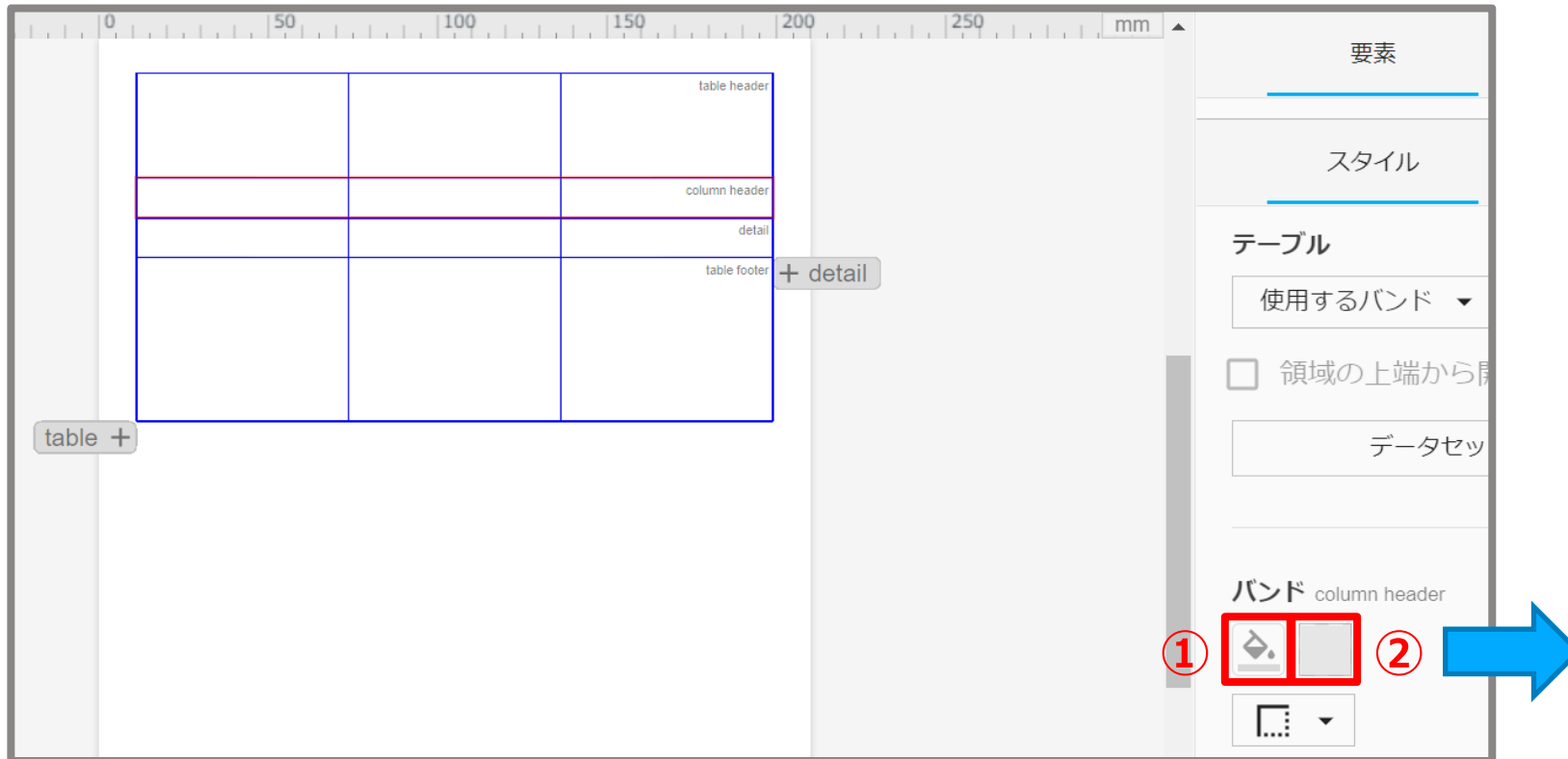
- バンドのデザインをします。
- column headerとdetailに枠線を付けます。



<input checked="" type="checkbox"/>		---	1 pt
<input checked="" type="checkbox"/>		---	1 pt
<input checked="" type="checkbox"/>		---	1 pt
<input checked="" type="checkbox"/>		---	1 pt

テンプレートの作成

- column headerに背景色を付けます。



お好きな色をご選択
いただき、OKをク
リックします。



テンプレートの作成

□ レイアウトの完成図



テンプレートの作成

- table headerとtable footerの罫線を非表示にします。
- バンド内で罫線にカーソルをあてると目のマークが表示されます。こちらをクリックすると罫線が非表示になります。

The image shows a table editor interface. The table has four rows. The top row is labeled 'table header' and contains the text '商談商品(OpportunityLineItem)'. The second row is shaded gray and has a red box around an eye icon. A tooltip next to the eye icon says 'バンドの罫線を非表示にする' (Hide the band border). The third row is labeled 'detail'. The bottom row is labeled 'table footer'. There are plus signs in the bottom-left and bottom-right corners of the table area.

商談商品(OpportunityLineItem)		table header
		バンドの罫線を非表示にする
		detail
		table footer

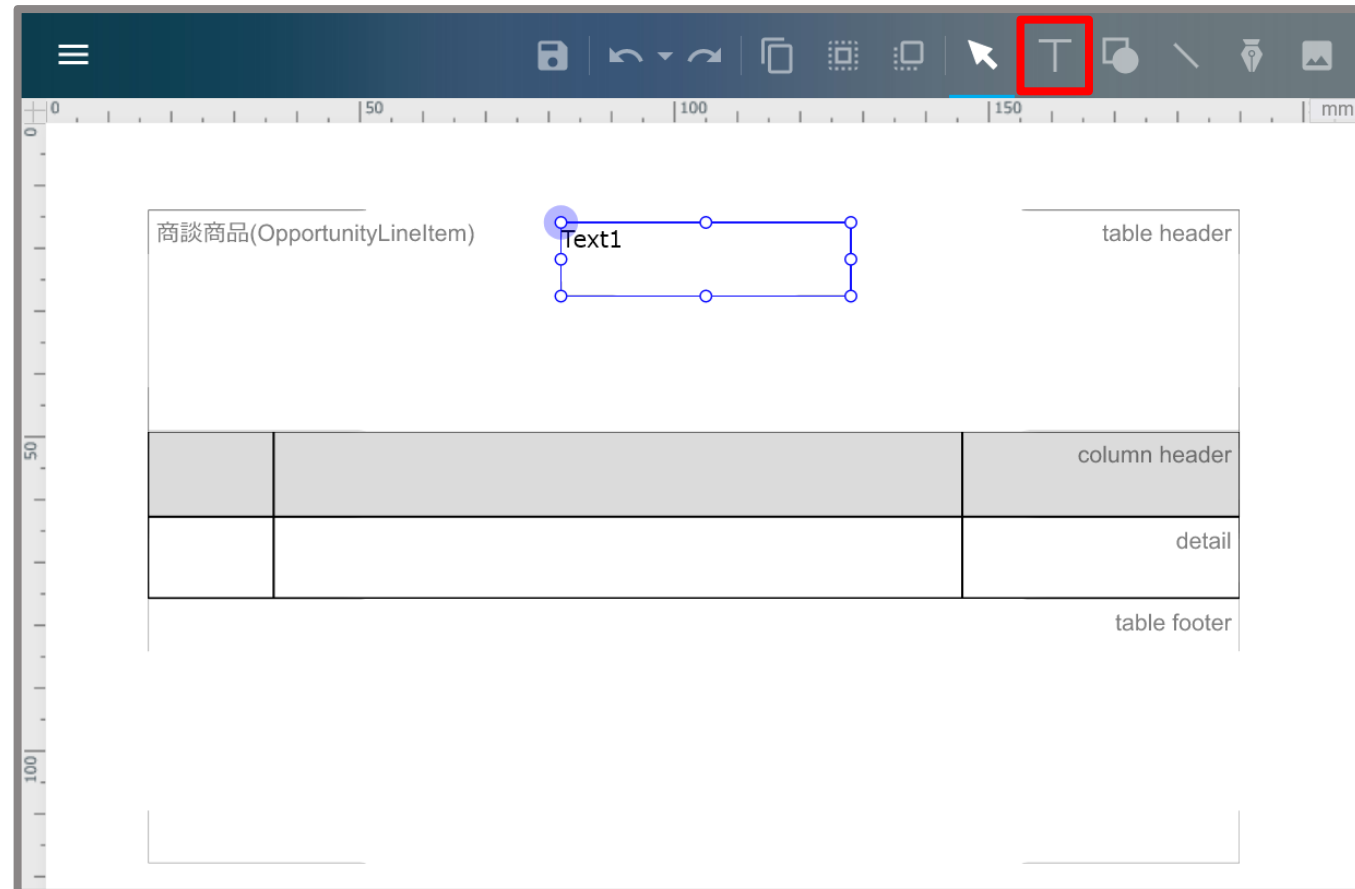
テンプレートの作成

- TableRegionとデータセットを紐づけます。
- TableRegionを選択し、「データセットとバンドグループの設定」をクリックします。データセットで「商談商品」を選択します。

The screenshot illustrates the configuration process for a table template. On the left, a table is shown with various regions labeled: 'table header', 'column header', 'detail', and 'table footer'. The middle panel displays the settings for 'TableRegion1', including options for '有効' (checked), '表示' (checked), and 'ロック' (unchecked). Below these are '自動リサイズの基点' (Automatic resize base points) and a 'スタイル' (Style) section. The 'テーブル' (Table) section includes a '使用するバンド' (Use band) dropdown and a checkbox for '領域の上端から開始する' (Start from top of area). A red box highlights the 'データセットとバンドグループの設定' (Data set and band group settings) button. A blue arrow points from this button to the right panel, which shows the 'データセットとバンドグループの設定' dialog. In this dialog, the 'データセット' (Data set) dropdown is set to '商談商品(OpportunityLineItem)'. There is also a checkbox for '件数を制限する' (Limit the number of items) set to '1 件'. At the bottom right, a red box highlights the '適用して閉じる' (Apply and close) button, along with '次へ' (Next) and 'キャンセル' (Cancel) buttons.

テンプレートの作成

- 静的なTextを配置します。
- Textを選択し、レイアウト上に配置します。



テンプレートの作成

- 要素タブ>データタブの値を「見積書」に変更します。

The screenshot displays a software interface for creating a template. On the left, a table is shown with a grid structure. The table has a header row, a column header row, a detail row, and a footer row. A blue selection box highlights a cell in the detail row. The right panel shows the '要素' (Element) tab with 'Text1' selected. The 'データ' (Data) sub-tab is active, showing '固定値' (Fixed Value) as the source and '見積書' (Estimate) as the value, which is highlighted with a red box.

table header		
column header		
		detail
table footer		

要素 レイヤー データセット

名前
Text1

有効 表示

ロック

自動リサイズの基点

スタイル データ

ソース
固定値

値
見積書

URL

テンプレートの作成

- 文字の大きさ、テキストのサイズを設定します。

The image shows a design tool interface with a table template and its properties panel. The table is divided into sections: 'table header', 'column header', 'detail', and 'table footer'. The text '見積書' is highlighted with a blue selection box. The properties panel shows the font size set to 28 pt.

table header	
column header	column header
detail	detail

Properties Panel:

- 名前: Text1
- 有効 表示
- ロック
- 自動リサイズの基点: (Left)
- スタイル:
- データ: **B** *I*

テンプレートの作成

- 前の手順と同様に「No.」「商品名」「金額」「小計」「税額」「合計」を配置します。
※「小計」「税額」「合計」は、文字の配置、背景色も設定します。

商談商品(OpportunityLineItem)			table header
見積書			
No.	商品名	金額	column header
			detail
			table footer

小計
税額
合計

テンプレートの作成

- データセットの項目を配置します。
- データセットタブを開き、データセットの「▶」をクリックします。



テンプレートの作成

- 項目をドラッグアンドドロップでレイアウト上に配置します。
- 文字のサイズ、フォント、配置、背景色は必要に応じて設定を行ってください。

The image shows a design tool interface for creating a quote template. The main workspace displays a table with a header row containing 'No.', '商品名', and '金額'. A blue arrow points from the '取引先名+御中' field in the data set configuration panel to the '取引先名+御中' field in the table header. The data set configuration panel on the right shows a list of data sets under the 'データセット +' section. The '取引先 ID.取引先名' data set is expanded, and the 'Σ 取引先名+御中' field is highlighted with a red box. Other data sets include '商談商品(OpportunityLineItem)' with fields like '合計金額', '価格表エントリ ID.商品名', '# グループ番号', and '# 明細番号'. The workspace also shows a '見積書' title and a 'table footer' section with '小計', '税額', and '合計' fields.

テンプレートの作成

- 「データセットとバンドグループの設定」で選択したデータセットの「#明細番号」をドラッグアンドドロップでレイアウト上に配置します。

The screenshot displays a layout editor for a '見積書' (Quotation) form. The main workspace shows a table with the following structure:

No.	商品名	金額
	商談商品(OpportunityLineItem).価格表エントリ ID.商品名	商談商品(OpportunityLineItem).金額

Below the table, there are summary rows:

小計	商談(Opportunity).金額	
税額	商談(Opportunity).税額	
合計	商談(Opportunity).税込合計	

On the right side, the 'データセット' (Data Set) panel is open, showing a list of data sets. The '# 明細番号' field is highlighted with a red box, and a blue arrow points from it to the 'No.' column header in the table.

テンプレートの作成

- Dataset1からは、「金額」「取引先名+御中」「税額」「合計」
Dataset2からは、「商品名」「合計金額」「明細番号」をレイアウト上に配置します。

商談商品(OpportunityLineItem) table header		
<h2>見積書</h2>		
商談(Opportunity).取引先名+御中		
No.	商品名	金額 <small>mn header</small>
<small>OpportunityLineItem</small>	商談商品(OpportunityLineItem).価格表エントリ ID.商品名	商談商品(OpportunityLineItem).合計金額
<small>table footer</small>		
小計	商談(Opportunity).金額	
税額	商談(Opportunity).税額	
合計	商談(Opportunity).税込合計	

テンプレートの作成

- 保存します。

The screenshot displays a software interface for creating a template. On the left, a dark grey menu is open, showing options: '←', 'セミナー用テンプレート', '駆動データセット', '保存してプレビュー', '保存して閉じる' (highlighted with a red box), and '閉じる'. A blue arrow points from the '保存して閉じる' option to a red box containing a hamburger menu icon in the top left of the main workspace. The main workspace shows a preview of a '見積書' (Quote) form. The form includes a title '見積書', a header '商談商品(OpportunityLineItem)', and a table with columns 'No.', '商品名', and '金額'. The table contains one row with the following data:

No.	商品名	金額
SD.DETAIL_NUMBER	商談商品(OpportunityLineItem).価格表エントリ ID.商品名	商談商品(OpportunityLineItem).合計金額

Below the table is a summary section with the following items:

小計	商談(Opportunity).金額
税額	商談(Opportunity).税額
合計	商談(Opportunity).税込合計

STEP5

**帳票出力ボタンを設置、
出力確認**



STEP3 帳票出力ボタンを設置

- [ボタン生成]をクリックします。

設定
見積書_PDF_サンプル

出力/連携	PDF	タイプ	ヘッダー明細型
出力方法	ダウンロード,メモ&添付ファイル保存		
主オブジェクト	商談	明細オブジェクト	商談商品
作成者	メイン コミュニティー	作成日時	2023/11/27 12:30
更新者	メイン コミュニティー	更新日時	2023/11/27 12:30

主 (商談) 明細 (商談商品) 出力定義

項目名	式
金額	
取引先 ID.取引先名	

× キャンセル 設定編集 項目編集 レイアウト 出力確認 **ボタン生成** 出力定義作成

STEP3 帳票出力ボタンを設置

- [コンテンツリソース(ボタンの種類)][ボタンを設置する場所][出力方法][活動履歴作成]を選択します。
- [ボタンのラベル]と[ボタンの名前]を入力します。[ボタン生成]をクリックします。

ボタン生成
見積書_PDF_サンプル

出力/連携	PDF	タイプ	ヘッダー明細型
出力方法	ダウンロード,メモ&添付ファイル保存		
主オブジェクト	商談	明細オブジェクト	商談商品

ボタン設定 エラー条件 出力パターン 出力後更新処理

* コンテンツリソース(ボタンの種類)
 Visualforce(Salesforce アクション)
 URL(カスタムURL)

* ボタンを設置する場所
 詳細ページボタン
 リストボタン

出力方法
 ダウンロード
 メモ&添付ファイル保存
 メモ&添付ファイル保存+ダウンロード

活動履歴作成
 作成する
 作成しない

* ボタンのラベル
見積書_PDF

* ボタンの名前
mitsumorisho_PDF

ボタンの説明
ボタンの説明

← 戻る

STEP3 帳票出力ボタンを設置

- 「ボタン設置設定画面へ移動」をクリックし、[ページレイアウト]で任意のページレイアウトをクリックします。
- [モバイルおよびLightningのアクション]をクリックし、作成したボタンをドラッグ&ドロップで、[Salesforce モバイルおよび Lightning Experience のアクション]の枠内に入れます。
- [保存]をクリックします。

The screenshot shows the 'Opportunity Layout' configuration interface. At the top left, the '保存' (Save) button is highlighted with a red box. Below it, a search bar for 'モバイルアクション名' (Mobile Action Name) is visible. A grid of actions is displayed, with '見積書_PDF' (Quote PDF) highlighted by a red dashed box. A red arrow points from this button to the 'Salesforce モバイルおよび Lightning Experience のアクション' (Salesforce Mobile and Lightning Experience Actions) section at the bottom of the page, where the '見積書_PDF' button is also highlighted with a red box.

出力確認

- 商談詳細ページにアクションが表示されていることを確認し、クリックして出力を試します。

商談
【セミナー用】 サンプル商談A

+ フォローする **見積書_PDF** 新規ケース 新規メモ ▼

取引先名: サンプル取引先
完了予定日: 2022/12/31
金額: ¥ 20,000
商談所有者: オプロ DXユーザ5

Prospecting Qualification Needs Anal... Value Propo... Id. Decision ... Perception ... Proposal/Pri... Negotiation... クローズ済み

✓ フェーズを完了としてマーク

活動 詳細 Chatter

新規ToDo 活動の記録 新規行動 メール

ToDo を作成... 追加

条件: 常時 • すべての活動 • すべての種別

関連

商品 (3+)

PC

数量: 1.00
販売価格: ¥ 10,000
提供日:

出力確認

完成イメージ

見積書

サンプル取引先御中

No.	商品名	金額
1	PC	10,000
2	キーボード	2,000
3	コード	3,000
4	モニター	5,000

小計	20,000
税額	2,000
合計	22,000

ありがとうございました。



Less is More.